



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月29日

上場会社名 株式会社システムリサーチ 上場取引所 東  
 コード番号 3771 URL http://www.sr-net.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平山 宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員広報室 (氏名) 鳥居 文孝 (TEL) 052-413-6820  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家およびアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,625	14.6	703	66.9	705	67.6	481	69.2
2019年3月期第2四半期	6,649	13.7	421	24.6	420	25.7	284	22.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 478百万円(68.1%) 2019年3月期第2四半期 284百万円(20.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	57.55	—
2019年3月期第2四半期	34.01	—

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	9,467	5,605	59.1
2019年3月期	9,547	5,377	56.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,600百万円 2019年3月期 5,373百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,979	5.8	1,408	9.0	1,412	8.5	946	2.7	113.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,360,000株	2019年3月期	8,360,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,928株	2019年3月期	1,786株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	8,358,122株	2019年3月期2Q	8,358,300株

(注) 当社は、2019年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2019年11月13日(水)に投資家およびアナリスト向けの説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	
① 生産実績	10
② 外注実績	10
③ 仕入実績	10
④ 受注実績	11
⑤ 販売実績	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀が発表した2019年9月の短観（企業短期経済観測調査）によれば、大企業製造業における業況判断指数（D I）は前回6月調査から2ポイント悪化のプラス5ポイントと3四半期連続で悪化しました。また、産業別では、大企業自動車製造業における業況判断指数（D I）は、前回6月調査に比べて3ポイント悪化のプラス2ポイント、3か月後の先行き指数は7ポイント下落のマイナス5ポイントとなっており、消費税増税に伴う消費の落ち込みへの懸念や、米中貿易摩擦などによる海外経済の不確実性が景況感を押し下げています。

一方、当社グループが属する情報サービス産業におきましては、経済産業省より発表された「特定サービス産業動態統計」によると、2019年8月の情報サービス業の売上高合計は、前年同月比6.4%増と11か月連続の増加となりました。内訳では主力の「受注ソフトウェア」は同4.3%増加、「ソフトウェアプロダクツ」は同14.6%増加、「システム等管理運営受託」は同1.7%の増加となり、デジタル技術を用いたビジネス変革や、深刻化する人手不足の解消策を背景とした企業のIT投資需要を反映しております。

こうした環境下、企業のシステム構築を中心とするSIサービス業務は、自動車関連製造業をはじめとした製造業からのIT投資需要が堅調に推移したことにより、売上高は3,135百万円（前年同期比8.6%増）となりました。またソフトウェア開発業務は、既存顧客からの継続受注を安定的に確保でき堅調に推移したことに加え、新規顧客などからの案件を積極的に受注した結果、売上高は4,039百万円（前年同期比16.5%増）となりました。ソフトウェアプロダクト業務におきましては、パッケージソフトウェア「BIG給与計算Neo」、「BIG財務会計Neo」などの消費税増税対応版の売上本数が伸びたことなどにより、売上高は305百万円（前年同期比55.6%増）、商品販売ではパソコン・情報機器、ソフトウェア等の商品仕入れ販売により、売上高は100百万円（前年同期比36.3%増）、その他のWEBサイトの運営ならびにクラウドサービス（SaaS）等での売上高は44百万円（前年同期比65.8%増）となりました。

利益面におきましては、顧客企業のIT投資は引き続き堅調に推移しており、受注量の増加に伴いIT技術者稼働率は高稼働を維持しております。また、経費削減策を継続するとともに、PRM（プロジェクト・リスク・マネジメント）活動に引き続き取り組むことにより利益改善につながりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績は、売上高7,625百万円（前年同期比14.6%増）、営業利益703百万円（前年同期比66.9%増）、経常利益705百万円（前年同期比67.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益481百万円（前年同期比69.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、仕掛品が増加したものの、現金及び預金および売掛金が減少したことなどにより、9,467百万円（前期末比80百万円減）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、短期借入金が増加したものの、賞与引当金および流動負債のその他が減少したことなどにより、3,861百万円（前期末比308百万円減）となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、利益剰余金の増加などにより、5,605百万円（前期末比228百万円増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ91百万円減少し、4,295百万円（前年同期末は3,839百万円）となりました。

また、当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、105百万円（前年同期は452百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益705百万円、売上債権の減少による増加額102百万円などの増加要因が、たな卸資産の増加による減少額179百万円、未払消費税等の支払額72百万円および法人税等の支払額174百万円などの減少要因を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、32百万円（前年同期は35百万円の減少）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出38百万円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、164百万円（前年同期は115百万円の減少）となりました。これは主に、長・短期借入れによる収入840百万円、長・短期借入金の返済による支出753百万円や配当金の支払額250百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期業績予想につきましては、2019年10月25日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,422,058	4,330,478
売掛金	2,981,952	2,860,160
商品及び製品	3,328	4,012
仕掛品	83,322	261,639
貯蔵品	6,543	6,543
その他	88,171	102,322
貸倒引当金	△297	△284
流動資産合計	7,585,080	7,564,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	452,163	432,388
土地	566,503	540,661
その他（純額）	36,241	29,544
有形固定資産合計	1,054,909	1,002,595
無形固定資産		
ソフトウェア	156,258	138,519
その他	7,689	7,595
無形固定資産合計	163,947	146,114
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	325,702	331,184
その他	417,494	422,354
投資その他の資産合計	743,197	753,538
固定資産合計	1,962,054	1,902,248
資産合計	9,547,134	9,467,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	659,671	620,593
短期借入金	—	176,000
1年内返済予定の長期借入金	842,217	803,614
未払法人税等	253,138	262,766
賞与引当金	724,592	581,952
受注損失引当金	3,104	15,029
その他	990,875	756,103
流動負債合計	3,473,599	3,216,059
固定負債		
長期借入金	695,687	645,190
固定負債合計	695,687	645,190
負債合計	4,169,286	3,861,249
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	550,150	550,150
資本剰余金	517,550	517,550
利益剰余金	4,282,432	4,512,758
自己株式	△895	△1,093
株主資本合計	5,349,236	5,579,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,814	5,747
退職給付に係る調整累計額	17,555	15,576
その他の包括利益累計額合計	24,369	21,323
非支配株主持分	4,241	5,184
純資産合計	5,377,848	5,605,872
負債純資産合計	9,547,134	9,467,121

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	6,649,710	7,625,000
売上原価	5,354,770	5,950,860
売上総利益	1,294,940	1,674,139
販売費及び一般管理費	873,637	970,914
営業利益	421,303	703,224
営業外収益		
受取利息	7	4
受取配当金	115	119
助成金収入	1,040	5,754
その他	2,929	1,176
営業外収益合計	4,091	7,054
営業外費用		
支払利息	4,611	4,414
その他	6	615
営業外費用合計	4,618	5,030
経常利益	420,776	705,248
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	420,776	705,248
法人税等	135,390	223,233
四半期純利益	285,386	482,015
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,077	942
親会社株主に帰属する四半期純利益	284,308	481,072



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	285,386	482,015
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△800	△1,067
退職給付に係る調整額	282	△1,978
その他の包括利益合計	△517	△3,046
四半期包括利益	284,868	478,968
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	283,790	478,026
非支配株主に係る四半期包括利益	1,077	942

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	420,776	705,248
減価償却費	57,995	63,410
賞与引当金の増減額(△は減少)	△68,825	△142,639
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△1,255	11,924
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△3,556	△8,333
売上債権の増減額(△は増加)	520,367	102,502
たな卸資産の増減額(△は増加)	△112,055	△179,000
仕入債務の増減額(△は減少)	△91,933	△31,742
未払消費税等の増減額(△は減少)	△37,779	△72,159
その他	△11,683	△164,882
小計	672,050	284,328
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△214,867	△174,570
その他	△4,816	△4,400
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>452,366</b>	<b>105,357</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,881	△38,391
有形固定資産の売却による収入	—	34,486
無形固定資産の取得による支出	△30,750	△28,988
その他	△0	△0
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△35,631</b>	<b>△32,893</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	450,000	440,000
短期借入金の返済による支出	△270,000	△264,000
長期借入れによる収入	400,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△486,162	△489,100
自己株式の取得による支出	△223	△198
配当金の支払額	△208,958	△250,746
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△115,344</b>	<b>△164,044</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	301,390	△91,581
現金及び現金同等物の期首残高	3,538,451	4,386,853
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,839,841	4,295,271

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計上すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## 3. その他

## 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
	生産高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	3,350,128	110.4
ソフトウェア開発業務	4,039,675	116.5
ソフトウェアプロダクト業務	305,962	155.6
その他	44,201	165.2
合計	7,739,968	115.1

- (注) 1 金額は、販売価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 外注実績

当第2四半期連結累計期間における外注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
	外注高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	1,306,442	105.8
ソフトウェア開発業務	1,698,896	126.3
ソフトウェアプロダクト業務	24,216	151.6
合計	3,029,555	116.7

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③ 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における仕入実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
	仕入高(千円)	前年同期比(%)
商品販売	90,821	153.7

- (注) 1 金額は、仕入価格によっております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ④ 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)			
	受注高(千円)	前年同期比 (%)	受注残高(千円)	前年同期比 (%)
S I サービス業務	3,436,837	120.8	1,797,272	110.7
ソフトウェア開発業務	4,267,994	108.2	1,419,899	129.1
ソフトウェアプロダクト業務	302,563	221.3	105,673	105.5
商品販売	91,810	137.9	44,553	114.1
合計	8,099,206	115.8	3,367,399	117.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ⑤ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を業務区分別に示すと、次のとおりであります。

業務区分	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
S I サービス業務	3,135,097	108.6
ソフトウェア開発業務	4,039,675	116.5
ソフトウェアプロダクト業務	305,962	155.6
商品販売	100,071	136.3
その他	44,192	165.8
合計	7,625,000	114.6

(注) 1 主な相手先別の販売実績および当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
㈱トヨタシステムズ	1,190,467	17.9	1,105,268	14.4

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 2019年1月1日付で㈱トヨタコミュニケーションシステム、㈱トヨタデジタルクルーズ、㈱トヨタケーラムの3社が合併し、㈱トヨタシステムズとなりました。前第2四半期連結累計期間の金額には合併前の㈱トヨタコミュニケーションシステムおよび㈱トヨタケーラムの金額を記載しております。